

クリチバ治安情報（頻発する発砲事件）

クリチバ市内で発生した2件の発砲事件の情報を入手しましたところ、概要を以下のとおりお知らせ致します。

1、 3月24日（火）午前8時頃、クリチバ市ジャルダン・ダス・ジョアン地区テオドロ・クジル通りとプロフェソル・ジョアン・ドエツァー通りの交差点にて私用車を運転していた非番の軍警察官が停車したところ、2名の男が現れ同車両を強奪しようとした。同警察官は車外に出るとともに拳銃を発射し、強盗と打ち合いになった。強盗は車両強奪を諦め、仲間が運転していたと思われる車両で逃走した。同事件に伴う負傷者はなかった。

2、 3月25日（水）午前10時頃、クリチバ市ポルタオン地区ショッピング・トタル内にある宝石店に強盗が押し入り、犯人は強盗である旨を叫びながら店内の貴金属を多数強奪、所持していた拳銃を天井に向けて一発発射し逃亡した。犯行当時、現場には多数の買物客がおり、一時騒然となったが、けが人は発生しなかった。

<当館からのお願い>

・昨今、強盗に伴う発砲事件が頻発しています。軍警察の見解では麻薬購入の資金を稼ぐために中毒者が事件を起こしているものが大半であるとのこと。発生時間帯も昼夜関係なくいたるところで発生しておりますので外出の際には十分に注意をお願い致します。また、強盗犯は麻薬中毒者の可能性が高いため、犯人を刺激するような言動・急な動作は控え、安易に抵抗はしないようお願い致します。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切です。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。